

平成 27 年度

# I 事業報告書

(自平成 27 年 4 月 1 日 至平成 28 年 3 月 31 日)

公益財団法人奈良県市町村振興協会

## I 事業報告書目次

### 平成 27 年度事業報告書

I	公益目的事業(定款に規定する事業)の実施状況について	1
1	市町村に対する資金貸付事業(定款第 4 条第 1 項第 1 号)	1
2	市町村振興宝くじ交付金の交付事業(定款第 4 条第 1 項第 2 号)	3
3	市町村振興助成事業(定款第 4 条第 1 項第 3 号)	3
4	市町村職員研修・人材育成事業(定款第 4 条第 1 項第 4 号)	3
5	市町村職員研修・人材育成事業(定款第 4 条第 1 項第 5 号)	6
II	市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ及びオータムジャンボ宝くじ)の広報活動について	7
III	市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ及びオータムジャンボ宝くじ)の収納状況について	9
IV	会議等の概要について	9

# 公益財団法人奈良県市町村振興協会

## 平成 27 年度事業報告書

(自平成 27 年 4 月 1 日 至平成 28 年 3 月 31 日)

本協会は、奈良県の市町村の健全な発展と振興を支援し、県民福祉の増進に資することを目的とするため、市町村振興宝くじの収益金およびその運用益を活用して各種事業を展開しているが、平成 27 年度については、次の事業を行った。

### I 公益目的事業(定款に規定する事業)の実施状況について

#### 1 市町村に対する資金貸付事業(定款第 4 条第 1 項第 1 号)

県内市町村の起債事業で緊急災害対策用の防災事業や公共施設等の整備事業等に対し、次のとおり長期貸付を行った。また、貸付している市町村からは元利金の償還があった。

#### ○平成 27 年度貸付実績及び貸付利率について

貸付日	貸付金額	貸付利率	貸付事業数
平成 27 年 5 月 18 日	199,400 千円	5 年償還(据置 1 年) 0.1%	1 組合 - 10 事業
平成 27 年 5 月 25 日	124,400 千円	5 年償還(据置 1 年) 0.1% 15 年償還(据置 3 年) 0.3%	2 市 - 7 事業
平成 27 年 5 月 28 日	204,700 千円	5 年償還(据置 1 年) 0.1% 15 年償還(据置 3 年) 0.3%	1 市 - 7 事業
平成 27 年 3 月 25 日	153,900 千円	5 年償還(据置 1 年) 0.1% 15 年償還(据置 3 年) 0.1%	3 市 - 7 事業
平成 28 年 3 月 29 日	42,000 千円	5 年償還(据置 1 年) 0.1%	1 組合 - 1 事業

#### ○貸付先等一覧

償還年数	貸付先団体名	事業名	貸付金額(円)
5 年(据置 1 年)	奈良広域消防組合	桜井高規格救急自動車整備事業	7,500,000
	奈良広域消防組合	一般分高規格自動車整備事業	11,300,000
	奈良広域消防組合	消防ポンプ自動車購入事業	32,200,000

5年(据置1年)	奈良広域消防組合	西和分高規格救急自動車整備事業	8,800,000
	奈良広域消防組合	消防ポンプ自動車購入事業	28,900,000
	奈良広域消防組合	中和分高規格救急自動車整備事業	15,000,000
	奈良広域消防組合	高規格救急自動車整備事業	26,000,000
	奈良広域消防組合	水槽付消防ポンプ自動車購入事業	45,700,000
	奈良広域消防組合	一般分高規格救急自動車整備事業	15,500,000
	奈良広域消防組合	香芝・広陵分高規格救急自動車整備事業	8,500,000
	奈良広域消防組合	葛城区分水槽付消防ポンプ自動車購入事業	42,000,000
	奈良市	消防施設整備事業(災害対応特殊化学ポンプ自動車)	47,300,000
	大和高田市	一般廃棄物処理事業(清掃運搬施設)	5,000,000
	大和郡山市	都市計画道路城廻り線街路事業	18,900,000
	天理市	施設整備事業(一般財源分)	15,200,000
	15年(据置3年)	奈良市	JR 奈良駅南特定土地区画整理事業(1回目)
奈良市		史跡朱雀大路跡保存整備事業(1回目)	5,400,000
奈良市		史跡大安寺旧境内保存用地取得事業	3,900,000
奈良市		史跡大安寺旧境内保存整備事業	5,000,000
奈良市		特別史跡・特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園保存整備事業	11,100,000
奈良市		都祁農産物加工処理施設改修事業	10,300,000
奈良市		史跡朱雀大路跡保存整備事業(2回目)	5,400,000
奈良市		JR 奈良駅南特定土地区画整理事業(2回目)	1,000,000
天理市		前栽小学校西校舎改築事業	119,500,000
天理市		前栽小学校給食施設新增改築事業	9,900,000
天理市		丹波小学校改修事業	33,000,000
天理市		二階堂地区浸水対策事業(1回目)	9,600,000
天理市		公共事業等 公園事業	3,100,000
天理市		土地区画整理事業	14,400,000
天理市		二階堂地区浸水対策事業(2回目)	14,400,000
天理市		公共事業等 公園事業・都市公園	5,500,000
天理市	土地区画整理事業	61,400,000	
合計 32事業 (4市1一部事務組合)			724,400,000

## ○元利金の償還状況について

区分	償還日	償還額(元金)	償還額(利息)
上期分	平成 27 年 9 月 24 日(木)	380,933,000 円	23,002,966 円
下期分	平成 28 年 3 月 24 日(木)	535,863,000 円	21,698,972 円
合 計		916,796,000 円	44,701,938 円

※ 下期に上牧町より繰上償還(5 件－164,134,000 円)の申し出があり元金償還を受けている。

## 2 市町村振興宝くじ交付金の交付事業(定款第 4 条第 1 項第 2 号)

奈良県から交付される市町村振興宝くじ(サマージャンボ等宝くじ)の収益金の一部(200,000 千円)と新市町村振興宝くじ(オータムジャンボ宝くじ)の収益金の全額を、地方財政法第 32 条にかかる事業を実施する県内の全市町村に対して交付した。

なお、交付金の配分基準は、均等に配分する均等割 50%と各市町村の人口数に応じて配分する人口割 50%の割合に基づいて交付した。(交付日 平成 28 年 2 月 26 日)

〈交付総額 401,958,000 円 (サマー:200,000,000 円、オータム:201,958,000 円)〉

## 3 市町村振興助成事業(定款第 4 条第 1 項第 3 号)

県内市町村が共同で実施する事業及び市町村の広域的な振興に資する事業に対し助成を行う事業である。平成 27 年度は奈良県が第 31 回全国自治体政策研究交流会議奈良大会の当番県であり、実行委員会の経費のうち 1/5 を助成した。

〈交付総額 518,034 円〉

## 4 市町村職員等研修・人材育成事業(定款第 4 条第 1 項第 4 号)

本協会の事業の柱として下記事業を行った。

### (1) 市町村職員研修事業(経費総額: 14,991,781 円)

市町村及び一部事務組合等の一般職員を対象に市町村職員の能力と資質を涵養することにより、「市町村の健全な発展」と行政サービスの向上に資するため、「階層別研修」「専門実務研修」「県合同研修」の集合研修を行った。

## ○平成 27 年度研修実施状況総括表

区分	研修名	日数 (延べ)	実施期日	修了者数 (延べ)
階層別研修 (6)	新規採用職員研修(第一部) 〈4 日間×5 回〉	20	平成 27 年 4 月 8 日～6 月 2 日	365 名
	新規採用職員研修(第二部) 〈2 日間×4 回〉	8	平成 28 年 1 月 13 日～28 日	268 名
	中堅職員研修	3	平成 27 年 6 月 23・24・26 日	36 名
	係長研修	3	平成 27 年 7 月 7・8・10 日	35 名

	新任課長補佐級職員研修	3	平成27年10月7・9・13日	36名
	新任課長級職員研修	2	平成27年7月22・23日	38名
専 門 実 務 研 修 (29)	法学研修(民法)	4	平成27年11月19・20・26・27日	8名
	法学研修(地方自治法)	2	平成27年12月4・10日	25名
	自治体法務(法制執務)研修	2	平成27年9月28・29日	22名
	人事評価研修	1	平成27年10月2日	37名
	カウンセリング研修	2	平成27年11月5・6日	13名
	長期休職者への対応研修 ～復職へ向けて～	1	平成27年12月11日	31名
	税務職員(中堅)研修	2	平成27年7月16・17日	11名
	滞納整理実務研修 (滞納処分できない債権)	2	平成27年10月27・28日	35名
	滞納整理実務研修 (滞納処分できる債権)	2	平成27年6月16・17日	45名
	契約事務研修(基礎)	2	平成27年5月21・22日	105名
	契約事務研修(応用)	2	平成27年11月10・11日	37名
	簿記入門研修〈2日間×2回〉	4	平成27年7月27・8月3日 平成27年11月30・12月7日	106名
	地方公会計の基礎実務研修	2	平成27年8月20・21日	41名
	ファシリティマネジメント研修	1	平成27年7月14日	30名
	建築技術系職員研修	2	平成27年12月2・3日	6名
	土木技術系職員研修	2	平成27年6月9・10日	20名
	文書作成力向上研修 〈1日間×2回〉	2	平成27年8月5・6日	81名
	女性職員エンパワー研修	2	平成27年10月14・15日	12名
	実践：OJT研修	2	平成27年5月26・27日	31名
	危機管理研修	1	平成27年7月2日	20名
	ディベート能力養成研修	2	平成27年8月26・27日	20名
	アカウントビリティ研修	2	平成27年11月16・17日	13名
	実習で学ぶプレゼンテーション研修	1	平成27年7月29日	49名
ハードクレーム対応研修	1	平成27年10月19日	34名	
情報発信能力向上研修 ～SNS活用術～	1	平成27年6月30日	40名	
ファシリテーション能力向上研修	1	平成27年5月29日	42名	
補助事業執行事務適正化研修 〈1日間×2回〉	2	平成27年6月4日、11月18日	108名	

	再任用職員研修	1	平成 27 年 4 月 30 日	59 名
	パソコン研修(アクセス基礎) 〈2 日間×4 回〉 ※2	8	平成 27 年 9 月 1・2 日 平成 27 年 9 月 7・8 日 平成 28 年 2 月 2・3 日 平成 28 年 2 月 8・9 日	108 名
	パソコン研修(エクセル応用) 〈2 日間×4 回〉 ※2	8	平成 27 年 9 月 3・4 日 平成 27 年 9 月 9・10 日 平成 28 年 2 月 4・5 日 平成 28 年 2 月 10・12 日	104 名
	パソコン研修(アクセス応用) ※2	2	平成 27 年 9 月 11・14 日	26 名
	パソコン研修(パワーポイント基礎) ※2	2	平成 27 年 9 月 15・16 日	29 名
	※2 パソコン研修は 1 講座としてまとめている。			
県・市町村合同研修(4)	一目で分かる図解表現の 技術研修 〈1 日間×2 回〉	2	平成 27 年 10 月 23 日 平成 28 年 1 月 8 日	49 名
	現場で活用するクレーム対応の技 術研修 〈1 日間×2 回〉	2	平成 27 年 9 月 18 日 平成 27 年 12 月 18 日	30 名
	対人関係力向上研修 〈1 日間×2 回〉	2	平成 27 年 11 月 25 日 平成 27 年 12 月 9 日	29 名
	ハーバード流から学ぶビジネス交 渉術研修 〈1 日間×2 回〉	2	平成 27 年 11 月 4 日 平成 27 年 12 月 16 日	19 名
合 計(39 講座)		118		2,253 名

(2) 市町村職員外部研修派遣助成事業

専門的かつ実務的な研修を実施している公益財団法人全国市町村研修財団(JAMP、JIAM)、全国建設研修センター及び日本下水道事業団の研修について、市町村職員等が受講する際にかかる研修経費を全額(JAMP・JIAM)もしくはその一部(全国建設研修センター及び日本下水道事業団については 50,000 円)を助成した。

○平成 27 年度助成実績一覧

	研修実施機関名	助成交付状況
1	市町村アカデミー(JAMP)受講分	610,452 円( 30 名)
2	国際文化アカデミー(JIAM)受講分	1,654,453 円( 115 名)
3	全国建設研修センター受講分	800,000 円( 16 名)
4	日本下水道事業団受講分	200,000 円( 4 名)
合 計		3,264,905 円(165 名)

(3) 市町村関係 4 団体研修助成事業

市町村関係 4 団体（奈良県市長会、奈良県町村会、奈良県市議会議長会、奈良県町村議会議長会）に対し、それぞれ所属する市町村職員、市町村議会関係職員等を対象とした実務的かつ専門的な研修に要した研修経費を下記の通り助成した。

○平成 27 年度助成実績一覧

	団体名	助成金交付状況
1	奈良県市長会	980,216 円 (1 事業)
2	奈良県町村会	1,500,000 円 (1 事業)
3	奈良県市議会議長会	2,000,000 円 (2 事業)
4	奈良県町村議会議長会	2,000,000 円 (1 事業)
	合 計	6,480,216 円 (5 事業)

5 市町村の振興に関する情報提供事業(定款第 4 条第 1 項第 5 号)

奈良県地域振興部市町村振興課の協力を得て、奈良県内市町村の各種行政データ等を掲載した「奈良県市町村要覧」の発行・配布を行っており、平成 27 年度は 8 月に印刷・発行を行った。

〈事業費(発行費):113,400 円〉

## Ⅱ 市町村振興宝くじ(サマージャンボ及びオータムジャンボ)の広報活動について

宝くじの収益配分は、各都道府県内での売上げの実績に応じて決定されることから、次の広報宣伝活動を行った。

○市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ)(広報宣伝経費:3,082,711円)

宣伝方法	活動内容	
①市町村広報紙へのチラシ折込	・県内の「市町村広報紙」に県内購入啓発チラシの折込を依頼	実施市町村数 34市町村 (主に7/1等発行の広報紙へ折込)
②新聞折込の実施	・①の実施が不可能であった市町村に対し、チラシの新聞折込を実施	実施市町村数 5市町村 (7/11朝刊の朝日・毎日・読売・産経各紙へ折込)
③市町村広報紙への記事掲載	・①の実施が不可能であった市町村に対し、県内購入啓発の記事掲載を依頼	実施市町村数 4市町村
④駅貼りポスターの掲出	・近鉄沿線の乗降者数が多い駅を中心に駅構内にポスターを掲出する	掲出期間 7/8～7/14 掲出駅数 全10駅
⑤ツイステッカーの掲出	・車内ツイステッカーを近鉄京都線、奈良線の車両のドア上部に掲出する	掲出期間 7/1～7/31 1車両に2枚、計1,140枚
⑥郵便局広告	・駅貼りポスターと同じデザインのパスターを郵便局の窓口付近等に提示する	掲出期間 7/1～7/31 掲出枚数 13枚 掲出局数 10局
⑦テレビCM	・CMでサマージャンボの紹介を行い、県内での購入啓発を図る	15秒スポットCMを同内容で計7回放送 放送日:7/8,11,13,19,21,23,27
⑧啓発物品の作成・配布	・ウェットティッシュを作成し、市町村会館での関係団体等の会議・研修出席者、イオンモール橿原へ配布	作成個数 各3000個 配布場所 イオンモール橿原・市町村会館
⑨市町村職員への販売周知メールの送付 (各財政担当部長経由、全職員あて)	・サマージャンボ等宝くじの収益金の一部が当協会を通じ、各市町村に交付されているという旨と、県内購入の重要性の周知のため、ポスター画像と共にメールにて依頼	発売開始日(7/8)に各市町村の財政担当部長宛に送信する

○新市町村振興宝くじ（オータムジャンボ宝くじ）（広報宣伝経費:2,779,358 円）

宣伝方法	活動内容	
①市町村広報紙へのチラシ折込	・県内の「市町村広報紙」に県内購入啓発チラシの折込を依頼	実施市町村数 33市町村 (主に10/1等発行の広報紙へ折込)
②新聞折込の実施	・①の実施が不可能であった市町村に対し、チラシの新聞折込を実施	実施市町村数 6市町村 (10/3朝刊の朝日・毎日・読売・産経各紙へ折込)
③市町村広報紙への記事掲載	・①の実施が不可能であった市町村に対し、県内購入啓発の記事掲載を依頼	実施市町村数 6市町村
④駅貼りポスターの掲出	・近鉄沿線の乗降者数が多い駅を中心にポスターを掲出	掲出期間および掲出駅数 9/28～10/4：全19駅 10/5～10/11：全12駅
⑤郵便局広告	・駅貼りポスターと同じデザインのポスターを郵便局の窓口付近等に提示する	掲出期間 10/5～10/16 掲出枚数 13枚 掲出局数 10局
⑥テレビCM	・オータムジャンボの紹介を行い、宝くじの交付金を活用している事業を画像等で紹介し、県内での購入啓発を図る	15秒スポットCMを24回 放送期間 9/28～10/15
⑦市町村職員への販売周知メールの送付 (各財政担当部長経由、全職員あて)	・オータムジャンボ宝くじの収益金の全額が当協会を通じ、各市町村に交付されているという旨と、県内購入の重要性の周知のため、ポスター画像と共にメールにて依頼	発売開始日(9/28)に各市町村の財政担当部長宛に送信する

### Ⅲ 市町村振興宝くじ(サマージャンボ及びオータムジャンボ)の収納状況について

奈良県から交付のあったサマージャンボ宝くじ及びオータムジャンボ宝くじの収納状況は次のとおりであった。

#### (1)サマージャンボ宝くじ交付金の収納状況について

区 分		発行団体からの 交付金	全国協会への納付金 (10%)	本協会分(90%)
収益	サマー	272,812,794 円	27,281,278 円	245,531,516 円
	ミニ 7000 万	132,285,054 円	13,228,504 円	119,056,550 円
時効	サマー	26,936,139 円	2,693,613 円	24,242,526 円
	ミニ 6000 万	7,202,584 円	720,258 円	6,482,326 円
合 計		439,236,571 円	43,923,653 円	395,312,918 円

#### (2)オータムジャンボ宝くじ交付金の収納状況について

区 分	収 益(概算+追加)	時 効
金 額	194,943,977 円	7,002,526 円
合計額		201,946,503 円

### Ⅳ 会議等の概要について

#### 1 評議員会の開催状況

会議名	日時・場所	会議内容
定時評議員会	(日時) 平成 27 年 6 月 24 日(水) 午前 10 時 30 分 (場所) 奈良県市町村会館	(報告事項) (1) 公益財団法人奈良県市町村振興協会印章管理規定等の一部を改訂する規程の制定の件 (2) 公益財団法人奈良県市町村振興協会ノートパソコン等機器貸出要綱の制定の件 (3) 平成 26 年度事業報告の件 (議 題) (1) 平成 26 年度決算報告(案)の承認の件 (2) 評議員の委嘱替えに伴う補欠選任の件 (3) 役員任期満了に伴う次期役員選任の件 (その他) (1) 平成 27 年度サマージャンボ等宝くじの広報宣伝計画について

第1回 臨時評議員会 (みなし決議)	(提案した日) 平成27年6月24日(水)  (決議がなされた日) 不成立	(議 題) (1) 理事の欠員に伴う補欠選任の件  ・ 辞任理事 川端 修氏 ・ 就任理事 影山 清氏
第2回 臨時評議員会	(日時) 平成27年8月28日(金) 午前11時 (場所) 奈良県市町村会館	(議 題) (1) 公益財団法人奈良県市町村振興協会理事の辞任 に伴う補欠選任の件  ・ 辞任理事 川端 修氏 ・ 就任理事 影山 清氏 (2) 理事の欠員に伴う補欠選任の件  ・ 就任理事 一松 旬氏 (3) 平成27年度補正予算(案)の承認の件 (4) その他
第3回 臨時評議員会	(日時) 平成28年3月17日(木) 午後2時 (場所) 奈良県市町村会館	(議 題) (1) 平成28年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)に ついて (2) 平成28年度資金調達及び設備投資の見込み(案)に ついて (代表理事職務執行報告事項) (1) 規定の改正と制定について (2) 平成27年度市町村振興宝くじの発売結果及び市町 村に対する配分額について (3) 平成28年度市町村振興宝くじの発売計画について (4) 平成27年度長期貸付について (5) 立入検査(平成27年12月9日実施)における是正改 善指導事項について

## 2 理事会の開催状況

会議名	日時・場所	会議内容
第1回理事会	(日時) 平成27年6月2日(火) 午前10時30分 (場所) 奈良県市町村会館	(議 題) (1) 平成26年度事業報告書(案)の承認の件 (2) 平成26年度決算報告書(案)の承認の件 (3) 評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件  ・ 辞任評議員 竹内 幹郎氏 ・ 辞任評議員 西川 繁和氏

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 辞任評議員 水本 実氏</li> <li>・ 辞任評議員 橋本 史郎氏</li> <li>・ 就任評議員候補 吉田 弘明氏</li> <li>・ 就任評議員候補 遊田 直秋氏</li> <li>・ 就任評議員候補 岩崎 万勉氏</li> <li>・ 就任評議員候補 中西 和夫氏</li> </ul> <p>(4) 役員の任期満了に伴う次期候補者の推薦の件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次期理事候補 竹内 幹郎氏</li> <li>・ 次期理事候補 東川 裕氏</li> <li>・ 次期理事候補 更谷 慈禧氏</li> <li>・ 次期理事候補 志野 孝光氏</li> <li>・ 次期理事候補 川端 修氏</li> </ul> <p>(5) 公益財団法人奈良県市町村振興協会印章管理規定等の一部を改正する規程(案)の承認の件</p> <p>(6) 公益財団法人奈良県市町村振興協会ノートパソコン等機器貸出要綱(案)の承認の件</p> <p>(7) 平成 27 年度定時評議員会の開催(案)の件 (報告事項)</p> <p>(1) 平成 27 年度サマージャンボ等宝くじの広報宣伝計画について</p>
第 2 回理事会 (みなし決議)	<p>(提案した日) 平成 27 年 6 月 11 日(木)</p> <p>(決議がなされた日) 平成 27 年 6 月 24 日(水)</p>	<p>(議 題)</p> <p>(1) 公益財団法人奈良県市町村振興協会理事長選定の件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理事長 竹内 幹郎氏</li> </ul> <p>(2) 公益財団法人奈良県市町村振興協会理事の補欠選任候補者の推薦の件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 辞任理事 川端 修氏</li> <li>・ 就任理事 影山 清氏</li> </ul> <p>(3) 平成 27 年度第 1 回臨時評議員会(みなし決議)の開催(案)の件</p>
第 3 回理事会 (みなし決議)	<p>(日時) 平成 27 年 6 月 11 日(木)</p> <p>(決議がなされた日) 平成 27 年 7 月 1 日(水)</p>	<p>(議 題)</p> <p>(1) 公益財団法人奈良県市町村振興協会常務理事選定の件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常務理事 影山 清氏</li> </ul>

<p>第4回理事会 (みなし決議)</p>	<p>(日時) 平成27年6月26日(金)  (決議がなされた日) 平成27年7月1日(水)</p>	<p>(議 題)</p> <p>(1) 公益財団法人奈良県市町村振興協会事務局長選定の件 ・事務局長 影山 清氏</p> <p>(2) 平成27年度収支補正予算(案)の承認の件</p> <p>(3) 平成27年度第2回臨時評議員会(みなし決議)の開催の件</p>
<p>第5回理事会 (みなし決議)</p>	<p>(日時) 平成27年7月31日(金)  (決議がなされた日) 平成27年8月10日(月)</p>	<p>(議 題)</p> <p>(1) 公益財団法人奈良県市町村振興協会理事の欠員に伴う補欠選任候補の推薦の件 ・就任理事候補 一松 旬氏</p> <p>(2) 平成27年度第2回臨時評議員会の開催の件</p>
<p>第6回理事会 (みなし決議)</p>	<p>(日時) 平成27年9月4日(金)  (決議がなされた日) 平成27年9月10日(木)</p>	<p>(議 題)</p> <p>(1) 公益財団法人奈良県市町村振興協会常務理事選定の件 ・常務理事 影山 清氏</p>
<p>第7回理事会</p>	<p>(日時) 平成28年2月26日(金) 午後2時45分 (場所) 奈良県市町村会館</p>	<p>(議 題)</p> <p>(1) 平成28年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について</p> <p>(2) 平成28年度資金調達及び設備投資の見込み(案)について</p> <p>(3) 公益財団法人奈良県市町村振興協会研修受講経費助成規程の一部を改正する規程(案)について</p> <p>(4) 特定個人情報の適正な取扱いに関する基本方針(案)及び公益財団法人奈良県市町村振興協会特定個人情報取扱規程(案)について</p> <p>(5) 平成27年度第3回臨時評議員会の開催(案)について</p> <p>(代表理事職務執行報告事項)</p> <p>(1) 平成27年度市町村振興宝くじの発売結果及び市町村に対する配分額について</p> <p>(2) 平成28年度市町村振興宝くじの発売計画について</p> <p>(3) 平成27年度長期貸付について</p> <p>(4) 立入検査(平成27年12月9日実施)における是正改善指導事項について</p>

### 3 決算監査の開催状況

平成26年度における法人の事業活動及び財務状況について平成27年5月18日に当協会の3名の監事(中野理氏、山下保典氏、石崎一登氏)より決算監査を受けた。

### 4 全国協会の会議の開催状況

全国市町村振興協会が主催する事務局長会議を始め、近畿府県の地区協会との連絡調整及び協議の場として以下の会議に出席した。

#### ■全国市町村振興協会が主催する事務局長会議

##### 第1回 全国都道府県市町村振興協会事務局長会議

日 時 平成27年6月30日(火) 午後1時30分  
場 所 全国町村会館(東京都千代田区) Aホール  
報告事項 平成26年度事業報告について  
平成26年度決算報告について  
「公益目的支出計画」実施報告書について  
役員及び評議員の人事について  
その他

講 演 「マイナンバーで自治体はどう変わるのか」  
株式会社富士通総研経済研究所 主席研究員 榎並 利博 氏

##### 第2回 全国都道府県市町村振興協会事務局長会議

日 時 平成28年3月22日(火) 午後2時  
場 所 全国都市会館(東京都千代田区) 第1会議室  
報告事項 平成27年度収支予算(変更)について  
平成28年度事業計画について  
平成28年度収支予算について  
一般財団法人全国市町村振興協会特定個人情報取扱規程について  
全国市町村振興協会の公益目的財産額について  
平成27年度市町村振興事業を掘り起こすための助成についての経過報告  
(公財)全国市町村研修財団平成28年度事業計画について

講 演 「地方行財政の課題」  
総務審議官 佐藤 文俊 氏

■近畿府県地区協会の事務局長会議

①近畿府県市町村振興協会事務局長会議

日 時 平成 27 年 10 月 27 日(火) 午後 3 時 30 分  
場 所 ホテルニューオウミ (滋賀県近江八幡市) 2 階会議室  
次 第 (一財) 全国市町村振興協会の報告事項  
市町村職員中央研修所の報告事項  
全国市町村国際文化研修所の報告事項  
意見交換 平成 26 年度決算概要について  
各府県提出協議事項について

②近畿府県市町村振興協会事務局長会議

日 時 平成 28 年 3 月 2 日(火) 午後 3 時  
場 所 兵庫県県民会館(神戸市中央区) 8 階会議室  
次 第 平成 28 年度事業計画及び収支予算について  
近畿府県市町村振興協会事務局長会則(案)について  
近畿府県市町村振興協会申し合わせ(案)について

平成 27 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しないこととする。

公益財団法人 奈良県市町村振興協会



平成 27 年度

## Ⅱ 決算報告書

(自平成 27 年 4 月 1 日 至平成 28 年 3 月 31 日)

公益財団法人奈良県市町村振興協会

## Ⅱ 決算報告書目次

### 1 財務諸表

貸借対照表	1
正味財産増減計算書	3
正味財産増減計算書内訳表	5
財務諸表に対する注記	7
附属明細書	9
財産目録	11

### 2 収支計算書(参考)

収支計算書	15
収支計算書に対する注記	17

平成 27 年度

# 財 務 諸 表 (案)

(自平成 27 年 4 月 1 日 至平成 28 年 3 月 31 日)

公益財団法人奈良県市町村振興協会

## 貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

公益財団法人奈良県市町村振興協会

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	21,964,636	21,504,442	460,194
未収収益	1,056,357	1,348,316	△ 291,959
流動資産合計	23,020,993	22,852,758	168,235
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	1,000,000	1,000,000	0
基本財産合計	1,000,000	1,000,000	0
(2) 特定資産			
市町村振興積立資産	231,953,000	231,953,000	0
基金積立資産	3,745,839,735	3,424,472,786	321,366,949
退職給付積立資産	2,851,200	6,977,300	△ 4,126,100
長期貸付金	5,411,856,000	5,604,252,000	△ 192,396,000
特定資産合計	9,392,499,935	9,267,655,086	124,844,849
固定資産合計	9,393,499,935	9,268,655,086	124,844,849
資産合計	9,416,520,928	9,291,507,844	125,013,084

II 負債の部				
1. 流動負債			219,994	168,235
未払金	388,229			
流動負債合計	388,229		219,994	168,235
2. 固定負債				
退職給付引当金	2,851,200	6,977,300		△ 4,126,100
長期借入金	414,500,002	465,666,668		△ 51,166,666
固定負債合計	417,351,202	472,643,968		△ 55,292,766
負債合計	417,739,431	472,863,962		△ 55,124,531
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
(うち基本財産への充当額)	8,744,195,733	8,564,058,118		180,137,615
(うち特定資産への充当額)	(1,000,000)	(1,000,000)		(0)
2. 一般正味財産				
(うち基本財産への充当額)	(8,743,195,733)	(8,563,058,118)		(180,137,615)
(うち特定資産への充当額)	254,585,764	254,585,764		0
正味財産合計	(0)	(0)		(0)
負債及び正味財産合計	(231,953,000)	(231,953,000)		(0)
	8,998,781,497	8,818,643,882		180,137,615
	9,416,520,928	9,291,507,844		125,013,084

# 正味財産増減計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	251	251	0
基本財産受取利息			
特定資産運用益	282,963	195,763	87,200
市町村振興積立資産受取利息	855	1,740	△ 885
退職給付引当資産受取利息	11,578,195	22,228,389	△ 10,650,194
基金積立資産受取利息	44,701,938	48,470,987	△ 3,769,049
長期貸付金受取利息			
受取補助金等	201,946,503	177,209,219	24,737,284
受取オータムジャンボ交付金	259,098,956	244,899,541	14,199,415
受取サマージャンボ交付金	1,144,220	950,000	194,220
受取全国協会等助成金			
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金			
雑収益	91,576	94,700	△ 3,124
受取利息	79,151	94,014	△ 14,863
雑収益			
(2) 経常費用	518,924,608	494,144,604	24,780,004
事業費	448,313,531	422,426,498	25,887,033
給料手当	1,591,190	1,688,123	△ 96,933
退職給付費用	177,452	258,000	△ 80,548
臨時雇賃金	5,978,019	5,958,565	19,454
福利厚生費	1,620,014	1,752,636	△ 132,622
旅費交通費	645,460	766,260	△ 120,800
通信運搬費	558,451	500,752	57,699
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	230,179	127,408	102,771
新聞図書購入費	85,202	82,318	2,884
印刷製本費	97,000	118,800	△ 21,800
使用料及び賃借料	136,080	136,080	0
諸謝金	9,970,337	9,778,943	191,394
支払負担金 (人件費)	6,650,000	6,650,000	0
支払負担金 (人件費以外)	1,267,940	1,280,360	△ 12,420
支払助成金 (サマー)	10,376,555	8,897,119	1,479,436
支払交付金 (オータム)	200,000,000	200,000,000	0
支払交付金 (オータム)	201,954,693	177,216,883	24,737,810
研修事業委託費	1,828,440	1,539,216	289,224
業務委託費	64,800	64,800	0
災害見舞金	0	0	0
借入金支払利息	4,871,749	5,419,416	△ 547,667
雑費	209,970	190,819	19,151

管理費	70,611,077	71,718,106	△ 1,107,029
役員等報酬	850,000	790,000	60,000
給料手当	6,364,757	6,752,497	△ 387,740
退職給付費用	709,808	1,035,000	△ 325,192
臨時雇賃金	664,220	662,063	2,157
福利厚生費	843,942	796,062	47,880
会議費	29,200	50,000	△ 20,800
旅費交通費	382,870	267,430	115,440
通信運搬費	242,459	275,662	△ 33,203
消耗品費	172,627	102,820	69,807
印刷製本費	36,720	100,000	△ 63,280
使用料及び賃借料	775,200	775,200	0
委託費	672,950	683,630	△ 10,680
租税公課	2,900	5,900	△ 3,000
支払負担金(人件費)	2,850,000	2,850,000	0
支払負担金(人件費以外)	6,181,536	6,200,250	△ 18,714
支払全国協会納付金	43,923,653	44,528,668	△ 605,015
広報宣伝費	5,862,069	5,820,164	41,905
雑費	46,166	22,760	23,406
経常費用計	518,924,608	494,144,604	24,780,004
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	254,585,764	254,585,764	0
一般正味財産期末残高	254,585,764	254,585,764	0
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	439,236,571	445,286,704	△ 6,050,133
受取サマージャンボ交付金	△ 259,098,956	△ 244,899,541	△ 14,199,415
一般正味財産への振替額	180,137,615	200,387,163	△ 20,249,548
当期指定正味財産増減額	8,564,058,118	8,363,670,955	200,387,163
指定正味財産期首残高	8,744,195,733	8,564,058,118	180,137,615
指定正味財産期末残高	8,998,781,497	8,818,643,882	180,137,615
III 正味財産期末残高			

# 正味財産増減計算書内訳表

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

科目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公1	小計			
I 一般正味財産増減の部					
1・経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用利益	251	251			251
特定資産運用利益	282,963	282,963			282,963
市町村振興積立資産受取利息					
退職給付引当資産受取利息			855		855
基金積立資産受取利息	11,578,195	11,578,195			11,578,195
長期貸付金受取利息	18,894,752	18,894,752	25,807,186		44,701,938
受取補助金等					
受取オースタムジャパンボ交付金	201,946,503	201,946,503	0		201,946,503
受取オースタムジャパンボ交付金	215,175,303	215,175,303	43,923,653		259,098,956
受取全国協会等助成金	394,220	394,220	750,000		1,144,220
受取寄付金	0	0			0
受取寄付金	0	0			0
雑収益	41,344	41,344	91,576		91,576
受取利息	0	0	37,807		37,807
雑収益	41,344	41,344			41,344
経常収益計	448,313,531	448,313,531	70,611,077	0	518,924,608
(2) 経常費用					
事業費					
給料手当	1,591,190	1,591,190			1,591,190
退職給付費用	177,452	177,452			177,452
臨時雇賃金	5,978,019	5,978,019			5,978,019
福利厚生費	1,620,014	1,620,014			1,620,014
旅費交通費	645,460	645,460			645,460
通信運搬費	558,451	558,451			558,451
消耗什器備品費	0	0			0
消耗品費	230,179	230,179			230,179
新聞図書購入費	85,202	85,202			85,202
印刷製本費	97,000	97,000			97,000
使用料及び賃借料	136,080	136,080			136,080
諸謝金	9,970,337	9,970,337			9,970,337
支払負担金 (人件費)	6,650,000	6,650,000			6,650,000
支払負担金 (人件費以外)	1,267,940	1,267,940			1,267,940
支払助成金	10,376,555	10,376,555			10,376,555
支払交付金 (サマー)	200,000,000	200,000,000			200,000,000
支払交付金 (オースタム)	201,954,693	201,954,693			201,954,693
研修事業委託費	1,828,440	1,828,440			1,828,440
業務委託費	64,800	64,800			64,800
借入金支払利息	4,871,749	4,871,749			4,871,749
雑費	209,970	209,970			209,970



## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

### 2. 重要な会計方針

(1) 当協会は、「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券について償却原価法(定額法)によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金:退職給付引当金については、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式で行っている。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金(定期預金)	1,000,000	0	0	1,000,000
小計	1,000,000	0	0	1,000,000
特定資産				
市町村振興積立資産				
定期預金(南都銀行)	231,953,000	0	0	231,953,000
基金積立資産				
普通預金(JAなら)	0	954,607	0	954,607
普通預金(南都銀行)	923,049,152	1,355,077,964	1,034,512,983	1,243,614,133
定期預金(三井住友信託銀行)	300,000,000	0	300,000,000	0
定期預金(JAなら)	400,000,000	0	0	400,000,000
定期預金(JAなら)	0	300,000,000	0	300,000,000
定期預金(南都銀行)	1,100,000,000	0	0	1,100,000,000
有価証券				
第333回利付国債	200,338,740	0	37,845	200,300,895
第335回利付国債	301,084,894	0	114,794	300,970,100
スウェーデン地方金融公社債	200,000,000	0	200,000,000	0
F296回地方公共団体金融機構債	0	200,000,000		200,000,000
退職給付積立資産				
定期預金(南都銀行)	6,977,300	887,260	5,013,360	2,851,200
長期貸付金	5,604,252,000	724,400,000	916,796,000	5,411,856,000
小計	9,267,655,086	2,581,319,831	2,456,474,982	9,392,499,935
合計	9,268,655,086	2,581,319,831	2,456,474,982	9,393,499,935

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	1,000,000	(1,000,000)	—	—
小計	1,000,000	(1,000,000)	—	—

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
市町村振興積立資産	231,953,000	—	(231,953,000)	—
基金積立資産	3,745,839,735	(3,745,839,735)	—	—
退職給付積立資産	2,851,200	—	—	(2,851,200)
長期貸付金	5,411,856,000	(4,997,355,998)	—	(414,500,002)
小計	9,392,499,935	(8,743,384,326)	(231,953,000)	(417,351,202)
合計	9,393,499,935	(8,744,384,326)	(231,953,000)	(417,351,202)

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価および評価損益  
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価および評価損益は、次のとおりである。  
(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第333回利付国債	200,300,895	211,980,000	11,679,105
第335回利付国債	300,970,100	316,020,000	15,049,900
F296回地方公共団体金融機構債	200,000,000	208,580,000	8,580,000
合計	701,270,995	736,580,000	35,309,005

評価基準日:平成28年3月31日

6. 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
交付金						
サマージャンボ	奈良県知事	8,563,058,118	439,236,571	259,098,956	8,743,195,733	指定正味財産
オータムジャンボ	奈良県知事	22,997	201,954,693	201,958,000	19,690	流動負債
合計		8,563,081,115	641,191,264	445,881,653	8,743,215,423	—

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
市町村交付金事業への交付額計上による振替額	200,000,000
研修事業への助成額計上による振替額	15,175,303
全国協会への納付金額計上による振替額	43,923,653
合計	259,098,956

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記3「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、省略する。

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,977,300	887,260	5,013,360	—	2,851,200



# 財産目録

(平成28年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用・目的等	金額
(流動資産)			
預金	普通預金 南都銀行神宮前支店	運転資金として	21,964,636
未収入金	定期等利息		1,056,357
	流動資産合計		23,020,993
(固定資産)			
基本財産	預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	1,000,000
特定資産	市町村振興積立資産	同上	231,953,000
	基金積立資産	同上	300,000,000
	定期預金 JAならけん畝傍支店	同上	400,000,000
	定期預金 JAならけん畝傍支店	同上	700,000,000
	定期預金 南都銀行神宮前支店		
	投資有価証券 みずほ証券株式会社奈良支店		
	第333回 利付国債	同上	200,000,000
	第335回 利付国債	同上	300,000,000
	F296回地方公共団体金融機構債券	同上	200,000,000
	普通預金 南都銀行神宮前支店	サマージャンボ交付金を財源として、 1. 市町村の災害時における緊急融資事業及び災害防止対策事業並びに緊急に整備を要する施設等整備事業に対する資金貸付事業に使用している。 2. 市町村が共同して行う市町村振興に資する事業に使用している。	1,243,614,133
	普通預金 JAならけん畝傍支店	同上	954,607
	定期預金 南都銀行神宮前支店	同上	400,000,000

	投資有価証券 みずほ証券株式会社奈良支店 第333回 利付国債 第335回 利付国債	同上 同上	300,895 970,100
	退職給与 積立資産	事務局長に対する退職金支払のために備 えたもの	2,851,200
	長期貸付金	サマージャンボ交付金を財源として、市 町村の災害時における緊急融資事業及び 災害防止対策事業並びに緊急に整備を要 する施設等整備事業に対する資金貸付事業 に使用している。	4,997,355,998
	長期貸付金(借入分)		414,500,002
	固定資産合計		9,393,499,935
	資産合計		9,416,520,928
(流動負債)	未払金	臨時雇賃金等の未払額等 オータムジャンボ交付金次年度繰越金	368,539 19,690
流動負債合計			388,229
(固定負債)	退職給付 引当金	事務局長に対する退職金の支払いに備え たもの	2,851,200
	長期借入金	一般財団法人全国市町村振興協会	414,500,002
固定負債合計			417,351,202
	負債合計		417,739,431
	正味財産		8,998,781,497



平成 27 年度

## 2 収支計算書(参考)

(自平成 27 年 4 月 1 日 至平成 28 年 3 月 31 日)

公益財団法人奈良県市町村振興協会

# 収支計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産受取利息収入	1,000	251	749	
市町村振興積立資産利息収入	238,000	282,963	△ 44,963	
退職給付引当資産利息収入	2,000	855	1,145	
基金積立資産利息収入	13,105,000	11,578,195	1,526,805	利率の低下と安全な運用による 上牧町繰上償還
長期貸付金償還収入	776,226,000	916,796,000	△ 140,570,000	
長期貸付金利息収入	42,814,000	44,701,938	△ 1,887,938	
オータムジャンボ交付金収入	206,228,000	201,946,503	4,281,497	
サマージャンボ交付金収入	488,772,000	439,236,571	49,535,429	全国的に売り上げが減少
全国協会等助成金収入	1,175,000	1,144,220	30,780	
受取利息収入	50,000	91,576	△ 41,576	
雑収入	50,000	79,151	△ 29,151	
事業活動収入計	1,528,661,000	1,615,858,223	△ 87,197,223	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
長期貸付金支出	1,559,170,672	1,173,538,751	385,631,921	貸付案件のキャンセル等
給料手当支出	1,100,000,000	724,400,000	375,600,000	※臨時雇賃金支出に流用
退職給付支出	1,627,981	1,591,190	36,791	
臨時雇賃金支出	1,002,672	1,002,672	0	
福利厚生費支出	5,978,019	5,978,019	0	※予算超過のため給料手当から 流用
旅費交通費支出	1,950,000	1,620,014	329,986	
通信運搬費支出	742,000	645,460	96,540	
消耗什器備品費支出	558,451	558,451	0	※予算超過のため使用料・新借料 から流用
消耗品費支出	0	0	0	
新聞図書購入費支出	240,000	230,179	9,821	
印刷製本費支出	90,000	85,202	4,798	
使用料及び賃借料支出	200,000	97,000	103,000	
諸謝金支出 (人件費)	169,549	136,080	33,469	※使用料・賃借料に流用
負担金支出 (人件費以外)	10,103,000	9,970,337	132,663	
負担金支出 (人件費以外)	6,650,000	6,650,000	0	
助成金支出 (サマー)	1,290,000	1,267,940	22,060	
交付金支出 (オータム)	14,150,000	10,376,555	3,773,445	
交付金支出 (オータム)	200,000,000	200,000,000	0	
災害見舞金支出	206,228,000	201,954,693	4,273,307	19,690円は未払金で次年度繰越
研究事業委託費支出	1,200,000	0	1,200,000	
業務委託費支出	1,829,000	1,828,440	560	
借入金利息支出	80,000	64,800	15,200	
雑支出	4,872,000	4,871,749	251	
② 管理費	210,000	209,970	30	
	79,860,688	73,911,957	5,948,731	

役員等報酬支出	900,000	850,000	50,000	
給料手当支出	6,729,780	6,364,757	365,023	※臨時雇賃金支出に流用
退職給付支出	4,010,688	4,010,688	0	
臨時雇賃金支出	664,220	664,220	0	※予算超過のため給料手当から
福利厚生費支出	855,000	843,942	11,058	流用
会議費支出	50,000	29,200	20,800	
旅費交通費支出	386,000	382,870	3,130	
通信運搬費支出	242,459	242,459	0	※雑支出から流用
消耗品費支出	172,627	172,627	0	※雑支出から流用
印刷製本費支出	100,000	36,720	63,280	
使用料及び賃借料支出	777,000	775,200	1,800	
委託費支出	837,000	672,950	164,050	
租税公課支出	20,000	2,900	17,100	
負担金支出(人件費)	2,850,000	2,850,000	0	
負担金支出(人件費以外)	6,228,000	6,181,536	46,464	
全国協会納付金支出	48,877,000	43,923,653	4,953,347	サマー売上の減少による
広報宣伝費支出	6,000,000	5,862,069	137,931	
雑支出	160,914	46,166	114,748	※通信運搬費、消耗品費に流用
事業活動支出計	1,639,031,360	1,247,450,708	391,580,652	
事業活動収支差額	△ 110,370,360	368,407,515	△ 478,777,875	
II 投資活動収支の部				
投資活動収入				
1. 投資活動収入				
基金積立特定資産取崩収入	1,424,409,260	1,534,665,622	△ 110,256,362	
基金積立特定資産取崩収入	5,013,360	5,013,360	0	
投資活動収入計	1,429,422,620	1,539,678,982	△ 110,256,362	
2. 投資活動支出				
基金積立特定資産取得支出	1,264,998,000	1,856,032,571	△ 591,034,571	
退職給付引当資産取得支出	887,260	887,260	0	
投資活動支出計	1,265,885,260	1,856,919,831	△ 591,034,571	
投資活動収支差額	163,537,360	△ 317,240,849	480,778,209	
III 財務活動収支の部				
財務活動収入				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
長期借入金返済支出	51,167,000	51,166,666	334	
財務活動収支差額	△ 51,167,000	△ 51,166,666	△ 334	
IV 予備費支出				
1. 予備費支出	2,000,000	0	2,000,000	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	22,632,764	22,632,764	0	
次期繰越収支差額	22,632,764	22,632,764	0	

注 予算額は、修正予算および流用を合わせた額としている。

## 収支計算書に対する注記

1 資金の範囲について

資金の範囲は、現金預金、未収金、未払金とする。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	21,504,442	21,964,636
未収入金	1,348,316	1,056,357
合計	22,852,758	23,020,993
未払金	219,994	388,229
合計	219,994	388,229
次期繰越収支差額	22,632,764	22,632,764

## 監 査 報 告 書

平成 28 年 5 月 19 日

公益財団法人奈良県市町村振興協会  
理事長 竹内 幹郎 様

監 事 江 崎 一 登  
監 事 伊 野 理

私たち監事は、当協会の平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの平成 27 年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及び内容

私たち監事は、理事及び協会職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び協会職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法により、平成 27 年度にかかる事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、平成 27 年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告及び附属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は当協会の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上

